

令和3年6月30日

生徒・保護者の皆さま

東京都立府中高等学校

校長 奥秋 將史

異常気象等による登下校の判断基準について
(変更・追加等のお知らせ)

梅雨の候、保護者の皆さまにおかれましては日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。さて、本校では内閣府及び気象庁による避難情報等の変更により、異常気象等による登下校の判断基準等の見直し改訂を下記の通り行いましたのでお知らせいたします。

記

多摩地域に何らかの警報が出ている場合は、情報収集につとめ、安全に注意してください。本校では、通学する生徒の安全を確保するため、登下校の判断は原則として以下の基準にしたがって授業開始等の予定を変更する場合があります。なお、令和3年7月1日より運用します。

- 1 当日の朝6時の時点で、「府中市」または「国分寺市」に「大雨警報、洪水警報、暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報（大雨、暴雨風、暴風雪、大雪のいずれかの場合）」が発令された場合、生徒は自宅待機とし、生徒の居住地域に発令された場合も、同様とする。
- 2 午前 8時の時点で、上記1の警報が解除されていれば3校時から授業を行う。
- 3 午前10時の時点で、上記1の警報が解除されていれば5校時から授業を行う。
上記1の警報が発令されていれば終日自宅学習とする。
- 4 台風・大雪等に関する警報が解除されたにも関わらず、JR線または京王線が運転休止の場合も1、2、3と同様の対応とする。
- 5 JR線・京王線以外の交通機関が運転休止で、登校が困難な生徒の場合も1、2、3と同様とする。
※上記1～5については、気象の状況等により変更される場合がある。ただし、登校に危険が予想される、または交通機関に乱れがある場合は、安全を最優先して可能な範囲で登校すること。

その場合において、状況を判断した上で、遅刻・欠席などの扱いは生徒の不利にならないように配慮する。

気象情報については、気象庁のホームページを参照してください。J R線や京王線などの運行情報は各社のホームページを参照してください。

なお、学校に問い合わせの電話をすることなく、上記対応により、各自で状況を判断してください。また、予定等を変更する場合は、本校の緊急連絡用のメール(P T Aメール)やCClassi 配信及び学校からのホームページ等で情報を発信していく予定です。

※週休日や休日、長期休業日中の活動等につきましても、上記原則に準ずる判断の下、各担当教員と連絡をとり、指導に従ってください。

問い合わせ先

都立府中高等学校

副校長 大野 通子

TEL 0 4 2 - 3 6 4 - 8 4 1 1